

# アジア情報室通報

Bulletin of Asian Resources Room

第1巻第3号(2003年9月)

## 目次

北米における中国語・朝鮮語・日本語資料の状況 —CEALの統計から—	大川龍一	2
アジア地域の国立図書館のホームページ(2)		6
韓国国立中央図書館 韓国国会図書館		
インド国立図書館 ブータン国立図書館 トルコ国立図書館		
イスラエル国立・大学図書館 イラン・イスラム共和国国立図書館		
エジプト国立図書・公文書館 カザフスタン共和国国立図書館		
アジアの図書館・情報学関係主要外国雑誌目次情報		10
レファレンス事例紹介		19
お知らせ		20

国立国会図書館  
National Diet Library

## 北米における中国語、朝鮮語、日本語資料の現状—CEALの統計から

大川 龍一（アジア情報課）

### 1. CEAL とは

CEAL(Council on East Asian Libraries)は、東洋学を専攻する学者と図書館員による、資料収集、司書の養成など図書館員に関する種々の問題を話しあう場として1947年に設立された National Committee on Oriental Collection in the USA and Abroad を母体に、1967年に AAS (Association for Asian Studies) の下部組織として設立された。当時は Committee on East Asian Libraries と称し、1995年7月から現名称となった。その目的は、学者と図書館員の間に図書館の施設改善のための討議の場を提供すること、蔵書構築、書誌情報の調整や流通を促進すること、図書館協力とサービスの向上を図ることである。のために上級委員会、中国・日本・朝鮮語各資料委員会、図書館技術委員会、利用者サービス委員会、刊行物委員会、情報処理技術委員会が置かれて、年に一度開かれる総会と分科会で報告を行う。Journal of East Asian Libraries を刊行しているほか、ホームページ (<http://www.sois.uwm.edu/jeong/ceal/>) を開設している。

### 2. CEAL の統計について

北米のCJK資料に関する統計は、Journal of East Asian Libraries、その前身である Committee on East Asian Libraries Bulletin 等に、Current Status of East Asian Collections in American Libraries、あるいは Holdings of Far Eastern Materials in American Libraries として、6月30日現在のデータが掲載してきた。

1999年からデータの収集と編集を機械化する取組みが開始され、2001年6月末の統計からはデータ公開までが完全にWebベースで行われるようになった。データフォーマットは一部を除き米国研究図書館協会(ARL)のフォーマットに準じている。

統計項目には、北米のCEALの参加館である図書館の中国語、日本語、朝鮮語(CJK)およびそれ以外の言語(NON-CJK)資料の蔵書数、収集経費、職員構成、図書館サービスなどがある。また、2001年から電子資料について数量や経費に関するデータが追加された。

現在、ホームページを通して1999年以降の統計データを利用することができる。

### 3. 統計データ提供機関

提供機関は必ずしも毎年一定しているわけではない。今回紹介する2002年6月30日現在の統計には、54機関がデータを提供している。アメリカでは大学図書館40(州立25、私立15)、大学図書館以外7(国立図書館1、公共図書館2、博物館等4)、カナダでは大学図書館5、その他2機関であった。地域別分布を見ると、アメリカの主要大学が位置する東部地域が最も多い。つまり、ニューヨーク4、ワシントンD.C.6、マサチューセッツ2、ペンシルベニア3、ニュージャージー、バージニア、コネチカットが各1、ノースカロライナの2機関まで含めると合計21機関が東部および北東部に位置する。五大湖周辺部では、ミシガン2、イリノイ3、オハイオ2、インディアナ、ミネソタ、ウィスコンシンに各1で合計10機関、西部・西海岸では、カリフォルニア8、ユタ1、アリゾナ2の合計11機関である。その他、テキサス1、カンサス2、フロリダ1、ハワイ1となっている。カナダでは、西はブリティッシュ・コロンビア1、アルバータ1、東はオンタリオ3、ケベック2となっている。

### 4. 2002年6月30日現在の統計

#### 4.1 図書等の所蔵統計

図書と製本済の逐次刊行物を含むデータである。CJK及びNON-CJKを含めた全蔵書数は14,394,441冊で、先にあげたアメリカの東21機関と西12機関で単純に東西比較を行うと、東は7,849,480冊(1機関平均約373,800冊)、西は2,081,105冊(同173,400冊)となる。

言語別内訳は次のとおりである。なお、各言語の合計数字と全蔵書数が一致していない。

中国語	日本語	朝鮮語	その他
7,696,174	4,734,227	905,834	977,507

過去5年間の変化は次表の通りである。

年度	機関数	所蔵数	1館平均
2002	54	14,394,441	266,563
2001	55	13,948,443	253,608
2000	60	13,935,051	232,250
1999	44	9,844,680	223,742
1998	63	12,237,530	198,477

1999年の提出機関数が大幅に減少した

のは、質問票の変更等が理由のようである。

#### 4.1.1 中国語資料

最も多いのは米国議会図書館（以下、「LC」）の 821,933 冊、次いでハーバード大学イエンチン図書館（以下、「イエンチン図書館」）の 589,552 冊である。30 万冊以上を所蔵する機関としては、プリンストン、エール、カリフォルニア大学バークレー校（以下、「バークレー校」）。ミシガン、コロンビア、コーネルの 7 大学がある。

年間増加数が 1 万冊以上の機関とその増加数は次のとおりである。

LC が 24,215 冊、バークレー校 14,818 冊、カリフォルニア大学（以下「UC」）リバーサイド校 12,978 冊、イエンチン図書館 12,490 冊、ペンシルバニア大学 12,220 冊。

図書に限って年間増加数を見ると、最も多いのがやはり LC で 24,215 冊である。以下、バークレー校の 13,476 冊、イエンチン図書館の 12,715 冊、クイーンズ公共図書館の 11,283 冊、ペンシルバニア大学の 10,426 冊と 1 万冊以上が 4 機関ある。さらに、5,000 冊以上がシカゴ大学、ミシガン大学、スタンフォード大学、トロント大学、コロンビア大学、コーネル大学など 16 機関にのぼっている。

図書の収集ルートでは、LC は 24,215 冊がすべて購入となっており、これは次の日本語、朝鮮語資料でも同じである。バークレー校は 13,476 冊中の 15.5% にあたる 2,100 冊、イエンchin 図書館は同じく 5.8% の 730 冊、クイーンズ公共図書館は 18.3% の 2,062 冊、ペンシルバニア大学は 2.5% の 258 冊を購入以外で収集している。5,000 冊以上の機関のうちで目立つのは、5,783 冊のうち 38.5% にあたる 2,224 冊を購入以外で収集しているコロンビア大学である。

なお、ニューヨーク市クイーンズ公共図書館は、英語を母国語としない多様な民族の人々を対象に 40 以上の言語資料を提供するなど、日本において想像する多文化サービスのレベルをはるかに越えた次元のサービスを提供している。今回の統計では日本語資料は図書、逐次刊行物を含め所蔵統計はゼロとなっている。

(<http://www.queenslibrary.org/> を参照)

#### 4.1.2 日本語資料

最も多いのは LC で 1,032,207 冊、次いでバークレー校の 338,065 冊である。20 万冊以上の機関にはミシガン大学、イエンchin 図書館、コロンビア大学、エール大学の 4 大学がある。

年間増加数を見ると、LC が 15,270 冊、

イエンchin 図書館 7,468 冊、エール大学 6,815 冊、バークレー校 6,685 冊、コーネル大学 6,476 冊の順に多い。

図書だけの年間増加数は多い順に、エール大学までは全体の増加数と同様である。以下、コーネル大学の 6,417 冊、シカゴ大学の 5,328 冊、バークレー校の 5,318 冊、ミシガン大学の 5,315 冊、コロンビア大学の 5,009 冊となる。

図書の収集ルートで購入以外の占める割合は、イエンchin 図書館の 37.9% にあたる 2,829 冊が際立って多い。コロンビア大学、エール大学、バークレー校、シカゴ大学もその割合は比較的高く、それぞれ 25.2%、19.2%、15.6%、15.1%、である。コーネル大学は 4.9%、ミシガン大学は 4.4% である。

#### 4.1.3 朝鮮語資料

最も多いのは LC の 215,600 冊、次いで 5 万冊以上の機関を挙げると、イエンchin 図書館 111,582 冊、ワシントン大学の 77,365 冊、バークレー校 61,066 冊、コロンビア大学の 53,789 冊、ハワイ大学の 53,135 冊がある。

図書だけの年間増加冊数は、南カリフォルニア大学が最も多く 6,105 冊、以下 2,000 冊以上の機関は、イエンchin 図書館 5,411 冊、LC の 4014 冊、シカゴ大学 3,634 冊、クイーンズ公共図書館 2,832 冊、ワシントン大学 2,849 冊、バークレー校 2,483 冊、ブリガム・ヤング大学 2,480 冊である。

LC、南カリフォルニア大学、クイーンズ公共図書館、ワシントン大学はすべて購入となっている。購入以外の占める割合は、シカゴ大学 10.1%、イエンchin 図書館 3.0% である。この中で、ブリガム・ヤング大学は 2,480 冊のうち 2,259 冊が購入以外で収集したものである。ちなみに、同大学は中国語図書でも 1,107 冊のうち、1,000 冊が購入以外のルートとなっている。

全体的に購入以外の割合が高いのは、UC ロサンゼルス校、ハワイ大学、デューク大学などである。UC ロサンゼルス校の場合は、全体の 11,901 冊の 29.7%、言語別では中国語 5,405 冊のうち 23.7% にあたる 1,283 冊、日本語 4,675 冊のうち 42.0% にあたる 1,963 冊、朝鮮語 1,821 冊のうち 15.4% にあたる 283 冊が購入以外である。

#### 4.2 逐次刊行物

逐次刊行物は継続受入している雑誌、新聞のほか、年鑑、紀要、会議録、会報等を含む数である。

なお、2002 年の統計に LC は数字を出している。2001 年の統計では合計

19,621 タイトルであった。以下、数字の後のタイトルは省略。

#### 4.2.1 中国語資料

1,000 タイトル以上を所蔵する機関が 10 機関で、多い順にイエンチン図書館の 3,086、コロンビア大学 2,986、バークレー校 2,100 で、以下、プリンストン大学 1,941、シカゴ大学 1,869、エール大学 1,729、UC 大学ロサンゼルス校 1,573、ミシガン大学 1,198、シアトルのワインツトン大学 1,163、ハワイ大学の 1,151 と続く。

収集ルートでは購入が多いが、コロンビア大学は 35% にあたる 1,045、ミシガン大学は 19.9% の 237 を購入以外で収集している。なお、クイーンズ公共図書館は 288 タイトルを購入している。

#### 4.2.2 日本語資料

1,000 タイトル以上は 8 機関である。順に、シカゴ大学 1,705、バークレー校 1,646、イエンチン図書館 1,539、ブリティッシュ・コロンビア大学 1,477、エール大学 1,464、コロンビア大学 1,411、プリンストン大学 1,152、ミシガン大学 1,139 である。

収集ルートでは、ブリティッシュコロンビア大学が 73.7% にあたる 1,089、コロンビア大学が 35%、ミシガン大学が 21% を購入以外で収集している。

#### 4.2.3 朝鮮語資料

500 タイトル以上を所蔵する機関は以下の 6 機関である。南カリフォルニア大学 1,495、イエンチン図書館 849、ワシントン大学 843、コロンビア大学 633、バークレー校 572、シカゴ大学 542 である。

収集ルートでは、コロンビア大学が 35.1% の 222 を、また、418 タイトルを所蔵するハワイ大学が 14.4% にあたる 60 を購入以外で収集している。

なお、クイーンズ公共図書館は中国語 288、朝鮮語 77 タイトルを購入で収集している。

#### 4.3 非図書資料（電子資料を除く）

マイクロフィルム、視聴覚資料としてカセット、フィルム、DVD 等を含むが、圧倒的にマイクロ資料が多い。

#### 4.4 電子資料

2001年の統計から先に述べた ARL のフォーマットに準拠した新しい統計フォーマットが使用されるようになった。その詳細は、Journal of East Asian Libraries の No. 126 (2002 年 2 月) に掲載されている。

「CD-ROM」資料と、索引等のレファレンス

ツールおよび雑誌のフルテキストを含む「電子的データベースと逐次刊行物」に分けた統計で、いずれも利用者サービスに提供しているものである。

CD-ROM 資料については、年鑑、白書等に附属したものも含むもので、四庫全書や朝鮮王朝実録等の一次資料を対象としている。所蔵タイトル数は示しても枚数はゼロとなっているなど、統計データの記述に統一性が見られないが 46 機関全体で 2,201 タイトル、6,680 枚を所蔵している。全体的に比較的多く所蔵する機関としては、ミシガン大学（中国語：172 タイトル、867 枚、日本語：89 タイトル、579 枚、朝鮮語：17 タイトル、44 枚）、シカゴ大学（中国語 60 タイトル、85 枚、日本語：130 タイトル、260 枚、朝鮮語：110 タイトル、129 枚）がある。また、言語別には UC ロサンゼルス校の中国語 49 タイトル、166 枚、同じくピツツバーグ大学の 35 タイトル 441 枚、朝鮮語ではモントリオール大学の 105 タイトル 105 枚が目立っている。

「電子的データベースと雑誌の逐次刊行物」についてはタイトルのみの数字である。経費はゼロとなっているなど今ひとつ統計に不明な点が多いが、コーネル大学が中国語 1,830 タイトル、南カリフォルニア大学が朝鮮語 388 タイトル、日本語については、オハイオ州立大学が 2,547 タイトル、ペンシルベニア州立大学が 900 タイトルを提供している。

#### 4.5 収集経費

機関の経常予算、基金運用利子、助成金、所属大学の東アジア研究を有する学部から支給される東アジアプログラム（プログラム）などが財源である。

LC はデータを提出していない。また、クリープランド美術館など収集経費ゼロが 3 機関あった。総収集経費内訳は下表のとおりである。（単位：米ドル）

経常予算	基金運用 利子	助成金	プログラム	総計
8,453,555	2,008,547	1,298,813	312,789	11,261,899

1 機関の平均値は 225,238 ドルとなる。総収集経費が 100 万ドル以上の機関は、1,144,744 ドルのイエンチン図書館と、1,141,733 ドル（統計ではプログラム分の 49,000 ドルが加算されていないため 1,092,733 ドルとなっている）のバークレー校の 2 機関、50 万ドル以上は、ミシガン大学の 777,847 ドル、コロンビア大学の 752,810 ドル（統計では助成金の総計が 61,067 ドルであるべきところが 50,267 ドルとなっているため、総計が 742,010 ドル

となっている)、エール大学の 627,718 ドルの 3 機関である。以下、40 万ドル以上の機関としては、UC ロサンゼルス校、シカゴ大学、コーネル大学、デューク大学、ペンシルバニア大学、プリンストン大学がある。

全体の 60% にあたる機関が 10 万ドル以上であった。また、中国語、日本語、朝鮮語別に割り当てている

機関と、特にそのような使い分けをしていないところがある。言語別に割り当てているバークレー校、コロンビア大学の内訳は次のとおりである。

#### バークレー校 (単位: 米ドル)

総計	中国語	日本語	朝鮮語	その他
1,141,733	505,828	368,694	82,056	185,155

#### コロンビア大学 (単位: 米ドル)

総計	中国語	日本語	朝鮮語	その他
752,810	213,864	359,312	96,986	82,648

### 4.6 職員構成

いずれもフルタイムの職員(専門職員と補助職員)および学生補助員の統計である。それぞれの言語別の人数は下表のとおりである。(単位: 人)

#### 専門職員

中国	日本	コリア	合計
63.40	43.63	12.66	151.45

#### 補助職員

中国	日本	コリア	合計
74.32	47.34	12.54	160.36

#### 学生補助

中国	日本	コリア	合計
29.60	16.58	8.93	98.81

言語別では、中国語約 167 名、日本語約 108 名、朝鮮語約 34 名であり、蔵書数との関係で言えば、中国語は一人あたり約 46,085 冊、日本語は約 43,835 冊、朝鮮語は約 26,629 冊となる。職員と学生補助員の合計数が多いのは、当然ながら蔵書数が多い機関であり、20 人以上はイエンチン図書館の 52.49 人、ワシントン大学の 40 人、バークレー校の 26.5 人、プリンストン大学の 21.5 人である。なお、LC は 19.5 人である。全体の約 30% に当たる 16 機関が 10 人以上の職員、学生補助員を擁している。専門職員に限るとイエンチン図書館の 14.87 人(言語別統計なし)、LC の 8.5 人(中国語: 3.5 人、日本語: 4 人、朝鮮語: 1 人)、プリンストン大学の 7.5 人(中国語: 4.75 人、日本語: 2.75 人)、ミシガン大学の 7 人(言語別統計なし)となる。

### 4.7 図書館サービス

#### 4.7.1 利用者ガイダンス

講習会の数が多いのは、ブリティッシュ・コロンビア大学の 245 回、バークレー校 216 回、参加者数が多いのはブリティッシュ・コロンビア大学 730 名、ハワイ大学 479 名、バークレー校 347 名である。一回当たりの参加者が多かったのは、ハワイ大学で 25.2 名、ミシガン州立大学 25 名で、逆に少なかったのは、参加者ゼロを除くとバークレー校 1.6 名である。全体の平均は 4.4 名である。

#### 4.7.2 レファレンス処理件数

例えば、イエンチン図書館、コーネル大学、プリンストン大学やエール大学、そしてケインズ公共図書館がゼロとなっており、この統計についても文書レファレンス、電話レファレンス、或いは館内利用者に対する口頭レファレンスも含むのかどうか一部不明な点が多い。データ提供機関で最も処理件数が多いのは、LC で 20,513 件、次いでトロント大学の 10,299 件(ちなみに、同大学の年間利用冊数は 229,029 冊となっている)、バークレー校 8,653 件、ブリティッシュ・コロンビア大学の 7,710 件となっている。

#### 4.7.3 館内利用冊数

既述したトロント大学に次いで、ブリティッシュ・コロンビア大学が 154,984 冊、コロンビア大学 123,391 冊が群を抜いて多く、以下、イエンchin 図書館の 63,614 冊、バークレー校 54,397 冊、スタンフォード大学 22,682 冊と続く。

#### 4.7.4 図書館間貸出

バークレー校は 2,217 件の申込を受け謝絶はゼロである。UC デービス校も 1,410 件すべてに対応している。以下、オハイオ州立大学 1,643 年(謝絶 1,422 件)、プリンストン大学 1,467 年(同 257 件)、ミシガン大学 1,360 件(同 280 件)である。

### 5. 終わりに

言語別に経年変化を見れば、例えば中国の文化大革命、米中国交正常化、韓国の民主化、急激な出版活動の発展および電子資料登場の影響や東アジア研究との関連等興味深い点多々あるが、今回は概観のみに終わった。

各機関の連絡者も記載されており、この統計は相互協力の基礎であり、同時に自館の蔵書構築検討の基礎データともなる。こうした CEAL の活動は、今後国内関係機関間の協力活動を考えていく場合に十分参考にすべきものと思われる。

## アジア地域の国立図書館のホームページ(2)

前回に引き続き、アジア地域の国立図書館のホームページについて紹介します。

内容、完成度に違いはありますが、各館の活動状況や提供サービス、所蔵する情報資源について知ることができます。

### 韓国国立中央図書館

(국립중앙도서관)

<http://www.nl.go.kr/index.php3> (last access  
2003. 8. 8)

1945年に大韓民国の国立図書館として開館した韓国国立中央図書館(以下「NLK」)のHPには、「도서관안내」(図書館案内)、「자료 찾기」(資料検索)、「DB 소개」(DB紹介)、「도서관 행사」(図書館行事)、「공개자료실」(公開資料室)、「이용자마당」(利用者広場)、「관련 사이트」(関連サイト)、「학위논문관」(学位論文館)等の多彩な情報が掲載されている。

「자료 찾기」では「통합검색」(統合検索)の他、「단행자료」(単行資料)、「연속간행자료」(逐次刊行物)、「학위논문」(学位論文)等の資料種ごとの検索ができる。「DB 소개」中の「원문정보(原文情報) DB」は、専用プログラムをダウンロードすれば、古書、官報、1945年以前の日本語資料や新聞記事、ハングル版古典小説など、多様な資料の原文を見ることができる。「구입소장(購入所蔵) DB」はCD-ROMやWEB形態DBの所蔵を、「외부기관(外部機関) DB」は国家公共機関が構築したDBを紹介している。「공개자료실」では、NLK関連法規、NLK刊行雑誌のバックナンバー等が閲覧できる。「전국도서관안내」(全国図書館案内)や、公共図書館業務自動化プログラム(KOLAS)の案内もここにおかれている。「관련사이트」は、国内外の図書館及び関連機関のサイト集で自由語による検索も可能である。「학위논문관」では、修士・博士論文を収蔵する学位論文館の概要及び利用案内を見ることができる。この他、NLKの主要業務である韓国文献番号(ISBN/ISSN)管理、司書研修やKORMARC関連ページ、公共図書館標準資料管理システム(KOLAS II)、国家資料共同目録システム(KOLIS-NET)、2002年7月から試験稼動を開始した出版時図書目録制度(E-CIP)、国家電子図書館サイトへのリンク等もトップページに置かれている。

「정보공개자료실」(情報公開資料室)では、国民の知る権利を保障するために、NLKが作成した事務用資料の一部を公開しており、NLKの利用者への態度を表しているようで興味深い。

### 韓国国会図書館

(국회도서관)

<http://www.nanet.go.kr/> (last access  
2003. 8. 6)

国会図書館は朝鮮戦争中の1952年、臨時首都であった釜山で国会図書室として開設され、1963年に国会図書館法によって国会に所属する独立機関となった。

HPは朝鮮語版と英語版があるが、前者の方が情報量は豊富である。トップページには、来館利用について説明する「도서관이용」(図書館利用)、機能および組織などを紹介する「도서관소개」(図書館紹介)、各種データベースを利用して資料を検索する「전자도서관」(電子図書館)、国外の主要新聞の見出しである「외국신문정보」(外国新聞情報)、国会サービスのデータベースである「입법정보서비스」(立法情報サービス)、新着図書・非図書資料および国内外の主要雑誌の記事を紹介する「신착안내」(新着案内)などのほか、「관련사이트」(関連サイト)、「도서관소식」(図書館消息)や「공지사항」(お知らせ)がある。

「전자도서관」では、「웹검색」(ウェブ検索)を利用し、学位論文・図書・逐次刊行物・新聞・古書・政府刊行物・立法関係資料などの検索ができる、所蔵情報・書誌情報・目次情報・原文情報を得ることができる。原文情報は、国会図書館内または学術情報相互協力協定を結んだ図書館内でのみ閲覧・複写が可能である。

「Z39.50 검색」は、国会図書館のほか、研究開発情報センターや韓国科学技術院科学図書館、韓国外で構築したデータベースを一度に検索できる。なお、「전자도서관」の利用にはハングルの表示・入力ができる環境と利用者登録(無料・国籍問わず)が必要である。

当然ながら、国会関係の情報が充実しているのが特徴である。「입법정보서비스」では、国政の懸案事項について専門家の解説を主題別に整理した「입법지식 DB」(立法知識データベース)や、国政の重要課題を分析した論文である「입법정보」(立法情報)の原文などが見られる。また、国会の作成した「국회회의록시스템」(国会会議録システム)ともリンクしており、本会議や常任委員会などの会議録の検索と原文の閲覧ができる。

## インド国立図書館

(The National Library, India)

<http://www.nlindia.org/> (last access  
2003. 8. 20)

インド国立図書館は、1836年設立のカルカッタ公共図書館と、1891年設立の帝国図書館をその前身とする。両図書館は1903年に統合され、独立後の1948年に国立図書館となった。ホームページではこうした館の歴史や蔵書、利用案内、各種活動などについて概略を知ることができる。

蔵書数は図書2,270,954冊、カレント雑誌17,530タイトル、新聞902タイトル、地図86,682枚、写本3,227冊、マイクロフィルム4,988巻、マイクロフィッシュ95,206枚。その他、豊富な稀観書を含むアストッシュ文庫やムガル帝国研究で有名なJ. サルカールの蔵書など、特別コレクションも多数所蔵している。

図書館の利用は、年齢制限のない児童サービスを除いて、18歳以上に限られている。利用者登録をすれば閲覧室の利用や複写のほか、一部の図書については館外貸出が可能だ。政府機関、国立機関、大学、研究者に対する専門書誌作成サービスや資料保存研修なども行なっている。

組織編成では、インドの多様な言語に応じた15の部が設けられ、それぞれが独立して収集、整理、提供、レファレンスを行なっているのが特徴的だ。言語ごとの所蔵冊数や内容については「コレクション」の項に詳しい。サンプル画像を見ることもできる。

同館には法定納本制度により、インド国内の出版物が1部納本されることになっている。しかし、実際の出版数に比べてその収集率は必ずしも高くないようで、本ホームページでも出版社に対して納本義務を遵守するよう呼びかけを行なっている。収集した資料はインド全国書誌に収録される。その編纂及び出版は中央参考図書館(<http://www.crlindia.org/>)が行なっているが、現在のところ1993年版までしか刊行されていない。

## ブータン国立図書館

(The National Library of Bhutan)

<http://www.library.gov.bt/> (last access  
2003. 8. 20)

ブータン国立図書館は宗教、文化、歴史および伝承に関するブータン語・チベット語の古典文献や経典を収集・保存する目的で1967

年に創設された。

1984年に首都ティンプーに建設された現在の建物は、伝統的な様式に基づいた白色の石造りが印象的だ。ホームページにある書庫内の写真を見ると、そこは図書館というよりもさながら寺院のようである。書架には経典が収められ、各階に備えられた仏壇には仏像・高僧像を安置しており、仏塔(ストゥーパ)まである。これらはチベット仏教において仏を表現するために不可欠な要素(「身・口・意」の三業)なのだと説明を読めば、その独特さが一層伝わってこよう。

蔵書の大部分は古典チベット語(chos skad)で書かれた仏典の版本、版木、写本である。木材の豊富なブータンでは古くから木版印刷が発達し、多くの版本・版木が寺院等に保管されてきた。国立図書館ではこれらを収集・保存してきたが、各巻の構成が複雑なため分類が困難で、検索手段の整備が遅れていた。そこで、1996年に始まったデンマーク開発援助機関(Danida)出資のプロジェクトのもと、デンマーク王立図書館と共同で分類法を整備し、原綴で検索できる目録データベースの開発を行なった。さらに国内の寺院等が所蔵する稀観文献の調査を実施し、そのマイクロ化・デジタル化や登記簿形式の目録作成を行なっている。

ヒマラヤ、ブータン、仏教に関する英語文献も収集しており、1999年には納本制度が法規化されて国内出版物の本格的な収集が始まっている。また、デンマーク政府の援助による新たな書庫建設の計画や、2002年の本ホームページ開設など、近代化に向けた取り組みが進められている。

## トルコ国立図書館

(Milli Kütüphane)

<http://www.mkutup.gov.tr/> (last access  
2003. 8. 15)

1946年、教育省出版管理局に国立図書館設立準備事務所がつくられ、1948年に開館、1950年3月29日には設置法が定められた。現在、図書993,904冊、逐次刊行物581,763巻、非図書資料100,344点など計1,701,337点の資料を所蔵している。アラビア文字で表記されたトルコ語の刊本は1928年の文字改革以前のものを含めて55,000点を超える。現行の納本法によれば、国内で発行された出版物は1部国立図書館に納めることが規定されているが、現代の多様な出版物を包含できないこともあり、見直しが行われている。

トルコ語と英語のページがあり、「Catalogue

Search」からOPACに、「bibliography of Articles in Turkish Periodicals」から雑誌記事索引に入ることができる。雑誌記事索引は1995年以降に採録されたものである。また「M. Kemal Ataturk」では、所蔵のアーカイブの中から選ばれた、共和国初代大統領ムスタファ・ケマル・アタチュルクの写真などが掲載されている。1999年にオスマン朝成立700周年記念にあわせてつくられた「OTTOMAN (700th)」もあり、図書館所蔵のものだけでなく幅広い資料が画像化されている。1453年、コンスタンティノープルを征服したメフメット2世の肖像画などはクリックすれば拡大できるようになっており、「Ottoman Cultural Heritage by Pictures」で絵画、美術・工芸品、絨毯、タイル、細密画、建築、楽譜、衣服など約130の画像を見ることができる。

トルコ語ページでは「TABLOLAR」「GRAVÜRLER」で所蔵する絵画、グラビアを、「HACİVAT İLE KARAGÖZ」ではトルコの影絵芝居を知ることができる。また、「El Yazması ve Nadir Eserlerden Seçmeler」には写本、貴重書が画像とともに紹介されている。「El Yazması Eserlerden Örnekler」をクリックするとコレクションの中では最も古い、アーシュク・パシャの『Garib-nama』(1426年)やメヴレヴィー教団の開祖として知られるジャラールッディーン・ルーミーの『Mesnevi』(18世紀)などを、「Basma Eserler」ではキャーティプ・チェレビーの地理書『Cihan-nüma (世界の鏡)』(1732年刊)などを、「Clit Örnekleri」では煌びやかな本の表紙を見ることができる。同館では25,555点の写本類と8,928点の法廷文書計34,483点を所蔵している。

## イスラエル国立・大学図書館

(בית הספרים הלאומי והאוניברסיטאי)

<http://jnu.l.huji.ac.il/> (last access 2003. 8. 20)

イスラエルの国立図書館はユダヤ人の思想と文化に関する資料を保存する世界センターとして1892年に設立された。1920年に総合大学図書館の機能を追加し、イスラエルの国立図書館とヘブライ大学の図書館を兼ねている。

蔵書数は図書、逐次刊行物を含め、約500万冊である。特別コレクションとして、アルベルト・AINシュタインアーカイブズ、ゲルショム・ショーレムのカバラと神秘主義のコレクション、マイクロフィルム化されたヘブライ語の写本などがあげられる。アルベルト・AINシュタインアーカイブズには約43,000件のAINシュタインの著述や書簡類および関連資料が搭載されており、オンライン

インアクセスが可能である。また900件以上のデジタル化された原稿をPDFで見ることができる。世界に散在するヘブライ語写本の90%以上をマイクロフィルム化(約7万リール)して総合目録の提供も行っており、原本を所蔵する機関から許可を得れば複写することも可能である。

国立・大学図書館の検索システム(ALEPH)では、1984年以降受け入れた資料が検索できる。アクセスの方法はTelnetとWebの2種類ある。雑誌・新聞の検索は約10万タイトルを収録する国内170の図書館の総合目録であるIsrael Union List of Serials(ULS)からも行える。おもに同館所蔵雑誌を対象とした世界的ユダヤ研究に関する論文索引であるRAMBIも2000年からWeb上でアクセスできるようになった。また600万タイトルが検索できる大学・単科大学による総合目録(ULI=Israel Union Catalog)や個々の図書館の目録もオンラインで利用することができる。

ほかにもイスラエル建国前に製作されたヘブライ語の歌やエルサレムの古代地図などのデジタル化プロジェクト、様々なデータベースへのアクセス、ILLや複写などについての利用案内のページがあり、サイトは非常に充実している。ヘブライ語と英語で見ることができる。

## イラン・イスラム共和国国立図書館

(کتابخانه ملی جمهوری اسلامی ایران)

<http://www.nli.ir/> (last access 2003. 8. 20)

イラン国立図書館は、1937年に開館し、納本制度によって国内で出版された図書・非図書を2部ずつ収集・保存している。“World of Learning”(Europa Publications)2002年版によれば、蔵書数は図書590,000冊、逐次刊行物556,000冊である。またホームページによると、非図書資料として、写真35,000枚、スライド115,000枚、ポスター、パンフレット6,000枚、切手12,800枚、音楽カセット62,000本なども所蔵している。

ホームページには、「一般的な情報」、「サービス」、「活動」、「コレクション」「オンラインアクセス」の項目がある。ペルシャ語版にはこのほかに「ニュース」があるが、確認した時点では英語版のこのコーナーは稼動していない。

「オンラインアクセス」の中に「文化記事索引」と「イラン全国書誌」へのリンクがある。「文化記事索引」については、詳しい説明が見当たらないが、イラン国立図書館では1976年から約500誌を選定して雑誌記事索引を作成しているので、その一部が公開されていると思われる。「イラン全国書誌」のOPACについても、収録範囲などについての言及は見当たらない。全蔵書が検索できるわけでは

いると思われる。「イラン全国書誌」の OPAC についても、収録範囲などについての言及は見当たらない。全蔵書が検索できるわけではないらしい。試しにクイックサーチで「تهران」(テヘラン)と入力して検索すると 15,195 件がヒットした。

「一般的な情報」では、イラン国立図書館の歴史、組織などが、「サービス」では、図書館へのサービス、出版者へのサービス、一般公衆へのサービスなどが紹介されている。「活動」では、資料の組織化、収集、研究、教育、出版などについて説明されている。イランでは CIP (Cataloging in Publication: 出版時図書目録) 制度が導入されており、国内で出版される図書の 80% 以上に CIP データがつけられている。この制度については資料の組織化のなかで説明されている。

### エジプト国立図書・公文書館

(دار الكتب والوثائق القومية)

<http://www.darelkotob.org/> (last access 2003. 8. 15)

エジプト国立図書・公文書館は、1993 年の大統領令により設置された機関である。大きく分けて図書館部門と公文書館部門があり、図書館部門はヘディーヴ・イスマーイール統治時代、1870 年創設の「ヘディーヴ王立図書館」(دار الكتب الخديوية) に起源をもつ。1971 年のエジプト著述出版公社(الهيئة المصرية العامة للكتاب)との統合や、再度の組織分割を経て現在に至る。アラビア語、ペルシャ語、トルコ語の写本、文書、各種コーラン、アラビア語とギリシャ語のパピルス、英語、フランス語、イタリア語の文献など幅広い資料の収蔵とサービスの提供がなされている。OPAC は公開されていないが、中東で最も古い図書館の 1 つであり、アラビア語資料において世界最大規模を誇る。ホームページにはアラビア語、英語、フランス語のページがあり、「About the Library」には、図書館と公文書館の沿革や所蔵資料の概略が掲載されている。

「National Library Sector」には概要のほか、貴重硬貨、写本、パピルスコレクション、王宮より寄贈されたコレクション収集の沿革とその内容、音楽資料、展示品が紹介されている。

また「National Archive Sector」には国立公文書館の沿革が掲載されており、それによると、エジプト総督ムハンマド・アリーが最初の公文書館をシタデルに設立、1932 年、アフマド=ファード 1 世の時代にはフランスのオリエント学者の報告書を基に宮殿内に公文

書部がつくられた。1952 年 7 月の革命を経て、1954 年に法律に基づく国立公文書館が創設、散在していた公文書が集中的に収蔵されることになった。所蔵文書のサンプル、文化、宗教、法律等の分野別のコレクション紹介、提供する各種サービスが併せて紹介されている。現在、公文書館は図書館の隣、図書館付属の建物にある。

### カザフスタン共和国国立図書館

(Қазақстан Республикасының Ұлттық кітапханасы)

<http://www.nlrk.kz/> (last access 2003. 8. 20)

カザフスタンの国立図書館は 1910 年、ペルヌイ市(現在のアルマトイ)の市立図書館として設立された。1931 年に州立図書館として認められ、カザフスタンの民族の文化遺産を収集・保存する世界唯一の機関となった。その後、政治的・社会的変革を背景に、1991 年カザフスタン共和国国立図書館と改称した。

ホームページは 1999 年にカザフ語とロシア語で作成され、2000 年に英語バージョンが追加された。項目は歴史、組織紹介、コレクション、カタログ、利用案内などに分かれている。

蔵書数は現在約 550 万冊である。そのうちカザフ関係資料コレクション「Kazakhstanika」は 92,846 タイトルにのぼる。また 400 冊の写本を含む 11-19 世紀前半のカザフ語、ロシア語、ヨーロッパ言語の資料を約 25,000 冊所蔵している。代表的なものとして 12 世紀のクーフィー体の『Koran』の写本や 1917 年の革命以前に刊行されたカザフの最初の新聞『Aikap』、『Kazakh』などがある。レコードも数多く収集しており、カザフ音楽の一部を CD にまとめた「カザフスタンの音楽遺産」というユニークな資料も作成された。逐次刊行物は雑誌 1,200 タイトル、新聞 470 タイトルを収集している。

図書館内には資料保存センターが開設され、保存・修復の体制を整えるだけでなく、新しい技術の研究やトレーニングなども積極的に行っている。そこで紹介されている “Yasaui.s heritage” project のページでは、アフマド・ヤサウイーの写本の画像や音楽および他の写本が一部公開されている。

コンピュータ化は 1989 年に始まり、1992 年に国立図書館のシステム (ABIS) が開発された。1994 年から開発、作成された 6 つの電子カタログには約 140 万件入力されているが、今のところ館内利用のみのようである。国の図書館相互ネットワーク (RALIN) プロジェクトも計画中で、Web 上での公開が期待される。

## アジアの図書館・情報学関係主要外国雑誌目次情報

◇凡例◇

- ・ 各雑誌の目次より、主要記事を選んで収載した。
- ・ 中国・コリアについては2003年刊行・受入、諸地域については、1月-7月に受け入れた各雑誌の目次から選んだ。また排列は誌名の、中国はピンイン順、コリアはハングル字母順、諸地域はABC順とし、同一誌を複数号掲載する時は巻号順とした。

### 〈中国の部〉

#### 大學圖書館 (Z21-AC60)

##### 6卷1期 (2002. 3)

論技術規範在圖書館法中的地位/廖又生 ..... 39-45

運用深度訪談法評估台大電子圖書館與博物館系統/張嘉彬 ..... 94-118

美國大學圖書館與台大圖書館網站之比較研究/藍素華 ..... 119-131

##### 6卷2期 (2002. 9)

我國1990至1999教學科技期刊論文及引述文獻分析之研究/朱則剛, 王國聰 ..... 2-30

圖書資訊利用教學網之開發與評鑑/林麗娟, 張淳淳 ..... 31-43

試論圖書館法制中之資源共享政策/廖又生 ..... 44-50

邁向學習型圖書館/張慶仁 ..... 103-121

以四篇博士論文為例探究中美學術圖書館組織文化之共同點/黃麗虹 ..... 136-158

圖書館與圖書代理商關係之探討/阮紹薇 ..... 159-182

#### 大学图书馆学报 (Z21-AC55)

##### 21卷1期 (2003. 1)

古籍元数据标准的设计及其系统实现/姚伯岳等 ..... 17-21

高校文献资源建设中各种载体信息的构成和配置研究/何小清 ..... 43-50, 54

近年高校图书馆文献资源需求利用分析/刘春金, 林端宜 ..... 51-54

香港和北京地区中文名称规范数据之比较/刘丽静 ..... 66-69

##### 21卷2期 (2003. 3)

《中华人民共和国图书馆法》制定工作的进展、思路与主要内容/刘小琴 ..... 2-5

谈北京市图书馆立法/黄海燕 ..... 6-8, 14

数字时代信息资源知识产权制度的现状与展望/陈传夫 ..... 9-14

清华大学图书馆保存元数据方案/牛金芳等 ..... 22-29, 35

网络环境下大学图书馆的信息资源建设与共享/赵禁, 张卫华 ..... 40-42

关于优秀学士论文收藏问题的调查/张炜, 翟慧 ..... 43-46

北京大学图书馆系统的规划与建设/沈正华 ..... 64-69

高校图书馆知识女性岗位成才的对策/陈晰明, 武三琳 ..... 90-92

##### 21卷3期 (2003. 5)

CALIS 成员馆数字图书馆建设现状调查/姚晓霞, 陈凌, 王小梅 ..... 21-25

全国高校重点学科外刊资源共建共享方案研究/叶继元等 ..... 29-33

我国高校文献保障体系地区性网络建设现状分析/谢春枝 ..... 34-38

网络环境下我国社科信息业产业化管理回顾与展望/刘磊 ..... 39-43

西部图书馆参与西部经济大开发的对策/祝君丽 ..... 48-49

合作虚拟咨询服务系统 Question Point 的发展及其本地化应用/罗丽丽, 肖珑 ..... 58-62

对我国高校图书馆引进电子资源后续问题的思考及建议/邵晶, 许文华, 郑庆华 ..... 67-69, 89

引文分析再图书馆文献采集中的作用--北京大学有机化学博士论文的文献计量研究/  
马建华 ..... 70-73

### 國家圖書館館刊 (Z21-AC54)

#### [民國] 92 年 1 期 (2003. 4)

- 記國立中央圖書館的四位館長/胡述兆 ..... 1-6  
談國家圖書館之經營/盧荷生 ..... 17-26  
試論國家圖書館組織條例與圖書館法之關係/廖又生 ..... 27-37  
「編目園地」網站與編目規範之研訂與應用/  
鄭恆雄 ..... 39-50  
從學術出版的變遷探討學者・出版者與圖書館的角色/王梅玲 ..... 67-93  
圖書館數位化館藏組織整理與 OPAC 的新角色/詹麗萍 ..... 95-109  
電子期刊使用研究---以國立臺灣大學電機資訊學院及文學院為例/吳雅慧, 吳明德  
..... 169-196

### 國家圖書館館訊 (Z21-AC20)

#### [民國] 92 年 1 期 (2003. 3)

- 烽火歲月中之出版紀錄 國立中央圖書館出版品目錄: 民國二十二至三十八年/陳友民, 曾瓊葉 ..... 18-26

### 国家图书馆学刊 (Z21-AC49)

#### 2003 年 1 期 (2003. 1)

- 家图书馆在改革发展中的变化/李致忠 ..... 2-6  
IDP 项目与中国国家图书馆敦煌文献数字化/王凯 ..... 26-31  
国际图联家谱地方文献专业组及其在第 68 节大会中的活动/王珊 ..... 36-39  
中国古籍联合目录与目录学史研究/王菡 ..... 45-48  
推进《图书馆法》立法进程的几点思考/王钜春 ..... 58-61  
中国地方志(旧方志)资源库的设计与展望/王芸 ..... 68-73  
远程网络教育图书馆服务研究/何小明 ..... 74-75, 44

《中图法》电子版的检索功能/柳丽花 ..... 87-89

### 國立中央圖書館臺灣分館館刊 (Z21-AC47)

#### 9 卷 1 期 (2003. 3)

- 文獻史料數位化時代來臨: 臺北市文獻委員會「史料資訊庫」上網計劃/卞鳳奎 ..... 17-25

圖書館與地方文獻/張圍東 ..... 26-37

### 情報資料工作 (Z21-AC19)

#### 2003 年 1 期 (2003. 1)

- 我国图书馆、情报与文献学研究热点的发展  
-近年来国家社会科学基金立项项目的分析/  
黄晓斌 ..... 13-16

#### 2003 年 2 期 (2003. 3)

- 论高校图书馆“学科馆员”队伍建设/张永彬 ..... 57-59  
广东社科信息服务业发展现状分析/王玉 [他]  
..... 63-65

海外中文期刊及其检索/邓泽竺 ..... 68

- 《新华书目报》与《中国图书在版编目快报》  
比较分析/闫海新 ..... 76-78

### 图书馆 (Z21-AC58)

#### 2003 年 1 期 (2003. 2)

- “20 世纪中国图书馆 100 件大事”评选揭晓/刘晖 ..... 1-4

CNKI-DL 模型: 可获得性论理论预言的一个实证 /梁灿兴 ..... 16-21

- 图书馆地方文献信息资源的管理模式/林岫  
..... 47-49, 66

零散地方文献资料的收集与整理/管莉萌  
..... 50-51, 54

- 21 世纪军队院校图书馆发展浅议/王丽华  
..... 58-60

中国图书馆事业发展取决于图书馆立法/李继光 ..... 67-68, 74

- 论黄宗忠的图书馆事业发展思想/吴仲强  
..... 72-74

以人为本,以优质服务吸引读者--湖南图书馆近几年读者服务于藏书利用的调查与思考/姜进	78-81
对内地县级图书馆生存与发展的若干思考/李仁佳	82-84
城市社区图书馆的建设/左红娟	85-86
新中国成立之初对文献典籍的抢救和保护(上)/谭华军,徐雁	89-91
再议藏书楼与图书馆/叶柏松	92-94
<b>2003年2期(2003. 4)</b>	
数字图书馆批判/卢儒珍	20-21, 59
中国数字图书馆的定位和传统图书馆的未来/谭振球,苏蓉晖	22-24, 29
转型时期民族地方文献的特色文化资源研究/章小萍	30-32
论优化高校图书馆制度环境/王雅南	51-54
数字化图书馆信息检索系统的现状与发展/高琦	57-59
加强特色馆藏建设,实现网络资源共享/罗玉玲	73-74, 89
新中国成立之初对文献典籍的抢救和保护(下)/谭华军,徐雁	90-93

#### 图书馆论坛(Z21-AC57)

##### 23卷1期(2003. 2)

实施电子政务建设之我见/许桂玲	65-67, 121
21世纪我国公共图书馆的发展趋势及其模式/林纯	108-110
新馆建设与省级公共图书馆事业发展/徐大平	111-113
新时期加强公共图书馆建设的思考/石立萍	114-116
新时期汕头市图书馆的功能定位与发展策略/郑可因	117-121
关于广州信息产业发展的思考/李慧敏	122-124
社区图书馆的定位和功能/苏瑞竹	125-127, 134
提高高校图书馆外文期刊利用率的对策/伍玲等	128-129, 144

经济特区村级图书馆的可持续发展/罗小红	130-131
---------------------	---------

##### 23卷2期(2003. 4)

中国图书情报领域现状分析/韩迪,等	3-6
21世纪女性馆员的职业前景分析/但碧霞	7-9, 93
论“211工程”百所高校文检课网上教学的建设现状及发展对策/陈惟	37-38, 21
浅析NAS及其在图书馆的应用/陈立华	54-55
图书馆信息资源整合和ILASII2.0系统/赵晓玲	56-57
论党校图书馆特色数据库的建设/黄伟群	60-63
广东科研系统图书馆信息资源整合设想/黄柱燎	72-74
加入WTO后图书馆的信息服务/李汴英,方丽娴	99-100
入世后医院图书馆信息服务的创新与发展/李捷斌	117-118, 116
珠三角地区城市化与图书馆发展/蔡菲	129-130, 78
传统图书馆如何适应加入WTO后的挑战/林惠珍	131-132, 135
省级公共图书馆提高外文书刊利用率探析/曾陕湘	136-138
<b>图书馆学研究(Z21-AC2)</b>	
<b>2003年1期(2003. 1)</b>	
中美图书馆的互动/杨子竞	19-23
入世后国外图书馆自动化系统对我国的冲击/肖桌	24-28, 31
中日图书馆文献信息资源共建之比较研究/高波	55-58
地方文献集藏工作存在的问题及对策/朱超	64-65, 85
网上书店分类法使用情况调查分析/梁世敏	66-70
<b>2003年2期(2003. 2)</b>	
网络环境下地方文献信息资源建设/赵小娟	57-59, 62

高校图书馆中文藏书建设策略/吕蕊芹	60-62	我国知识服务业的发展与专业图书馆知识 服务/彭俊玲, 谢家禄	11-14
联合编目条件下的主题分析/赵静, 莫元渝	65-69	建国前我国高校图书馆服务模式发展概况/ 朱金德, 李强	21-24, 37
<b>2003年3期(2003.3)</b>		高教园区文献资源共建共享的构想/冯长龙	61-63
贵州省高校图书馆现状与发展研究/张亚军 [他]	2-8	谈姚名达的分类思想/张春菊	73-75, 47
论有中国特色的社区图书馆/张晓原	9-13	民国时期古籍丛书出版的成就与影响/贾鸿 雁	76-78
我国图书在版编目现状分析与发展策略/徐宁	39-41, 35	我国早期少数民族文字报纸/王学艳	79-80, 67
全国联合编目中心中文书目数据质量分析/ 周岚岚	42-44	<b>22卷2期(2003.2)</b>	
<b>2003年4期(2003.4)</b>		2000-2002年图书馆学研究述评(下)/郑晓 东, 范并思	3-7
关于我国社区图书馆建设的探讨/玄冬梅	17-19	图书馆专业人员继续教育初探/胡绪	57-58
论我国回溯性电子文献资源建设/张耀蕾, 赵新	28-31	<b>22卷3期(2003.3)</b>	
我国文献资源共享的现状、问题及对策/杨洁	32-34	图书馆学研究中的泛技术现象:近五年图书 馆学核心期刊载文分析/梁伟钧等	2-6
新环境下的采访工作/曹玉林	35-37	一种重要的网络资源—《中国财经报刊数据 库》/张琪玉	20-22
港台图书分编过程中的问题与对策/胡仲谋	62-64, 61	县级图书馆建立特色分馆模式的探析/楼美 珍	44-46
建设国家创新体系信息保障系统的背景探 讨/王翠萍	90-92, 96	引领网络环境下的学习—2002年上海图书 馆“读书月”活动综述/吴佩娟	49-50
<b>2003年5期(2003.5)</b>		高校馆中文图书采购工作真难/熊才发	56-57
馆藏文献优先数字化的策略思考/刘家真	14-18	怎样识别伪书/何槐昌, 李芳	78-79
关于同方、维普、万方三种全文数据库的比 较分析 /刘英华	19-21, 4	<b>22卷4期(2003.4)</b>	
ILAS II 与博菲特技术开发、采访子系统对 比分析/卢颖	25-29	我国内容分析法的研究进展/邱均平, 邹菲	5-8
国内两大全文电子期刊数据库的比较与分 析/李军英, 翻洁	34-37	秘书监在古代文献集藏历史中的作用和影 响/贾光	67-70
我馆地方文献的征集与管理/白皎皎	53-55	<b>22卷5期(2003.5)</b>	
《EI》1996-2001年收录中国科技期刊统计 分析/李修波	66-68	出版物国际交换的发展现状与我国存在的 问题/刘蓬	38-40
<b>图书馆杂志(Z21-AC73)</b>		学术期刊国际交换工作的实践与体会/陈桂 荣	41-42
<b>22卷1期(2003.1)</b>		1949年前我国出版物国际交换概况/吴洁	43-44
2000-2002年图书馆学研究述评(上)/郑晓 东, 范并思	3-6		

我国社区图书馆发展的几个趋势/李红真	54-55, 57	20世纪90年代中国化学研究产出及其国际比较研究 /马建华	61-65
高校图书馆应提高假期利用率/桑晓东	58-60	试析电子政务对信息产业的作用/许芳, 徐国虎	96-99
上海市中小学图书馆现状与今后发展的对策/钱道立	66-68	论 WTO 环境下软件的法律保护/韩勇	100-103, 40
中国古籍的药物学保护技法术论/奚可桢	75-77	国内数字图书馆建设的反思 /邓永莉	104-108
<b>图书情报工作 (Z21-AC67)</b>			
<b>2003年1期 (2003. 1)</b>			
论中国图书馆职业资格证书制度的建立/王世伟	7-10, 82	关于民族高校图书馆发展战略研究的思考/于显中	113-116, 120
论我国西部图书馆的特色化建设/龙世谱	31-33, 41	USMARC, CNMARC 转换策略的再讨论/陈越	117-118, 40
建国后中国图书馆学的学科进展及存在的问题/熊伟	37-41	<b>图书情报知识 (Z21-AC16)</b>	
关于《科图法》第三版类名的规范化问题/马恒通	65-71	<b>2003年1期 (2003. 2)</b>	
我国电子政务发展的制约因素及对策/王秋风	97-100	关于数字图书馆研究与建设的几个问题/庄云云	23-25
从研究方向和课程设置看当前我国情报学研究生教育 /王知津, 张桂玲	111-116	数字图书馆技术联盟及其风险与防范/白君礼	48-50
<b>2003年2期 (2003. 2)</b>			
中西部信息产业发展的困境与希望/陈能华, 周永红	13-17	关于古籍文献数字化的几个问题/张艳红	54-56
中外网络型学位论文数据库比较/赵美娣, 谢敏	67-71	试论“人世”后我国出版管理机制的完善/黄晓燕	87-88
关于中国科学院文献情报系统业务组织模式创新的若干思考/孙坦, 刘细文	110-112	<b>圖書與資訊學刊 (Z21-AC84)</b>	
<b>44期 (2003. 2)</b>			
從九年一貫課程改革看國內中小學圖書館之發展/陳澤榮	89-97	從九年一貫課程改革看國內中小學圖書館之發展/陳澤榮	89-97
浙江當代圖書類地方文獻概述 /袁逸	98-108	浙江當代圖書類地方文獻概述 /袁逸	98-108
<b>现代图书情报技术 (Z21-AC42)</b>			
<b>2003年1期 (2003. 1)</b>			
我国图书馆自动化系统市场发展预测研究/卢小宾, 李明鑫	15-17	我国图书馆自动化系统市场发展预测研究/卢小宾, 李明鑫	15-17
参考电子文献的现状分析/唐健雄, 李世玲	25-27	参考电子文献的现状分析/唐健雄, 李世玲	25-27
《中国优秀博硕士学位论文全文数据库》的检索/盛昌银	31-34	《中国优秀博硕士学位论文全文数据库》的检索/盛昌银	31-34
江苏 8 所高校数字图书馆建设概况及其启示/王启云	40-43	江苏 8 所高校数字图书馆建设概况及其启示/王启云	40-43
我国中小企业电子商务发展的现状分析及展望/孟雪梅	65-68	我国中小企业电子商务发展的现状分析及展望/孟雪梅	65-68
世纪之交图书馆咨询服务的研究与分析--对 1996-2001 年国内 3 种核心期刊的论文分析/谢玉宁	57-60		

## 2003年2期(2003. 3)

- 金石拓片数字图书馆的设计与实现/牛振东  
[他] ..... 6-8
- 全文检索算法设计及全文检索系统概述/钱爱兵 ..... 42-44
- “清华开放网络存储实验室”简介 ..... 72-73
- 坚持协作共建，注重整体发展-海南省高等学校图书馆网络化数字化建设/符华儿 ..... 74-76
- 河北省高校图书馆联机联合编目的研究与探讨/黄玉杰，何锐鹰 ..... 79-81
- 《中国期刊全文数据库》的引文检索功能探析/张政宝 ..... 82-83
- 中小型高校图书馆文献资源建设中的问题及对策/吴智勇 ..... 96-98

## 中国图书馆学报(Z21-AC66)

## 29卷1期(2003. 1)

- 社会环境与我国图书馆立法/韩淑举 23-26

## 中國圖書館學會會訊(Z21-AC69)

## 11卷1期(2003. 3)

- 公共圖書館服務滿意度初探：以台北縣政府文化局圖書館(台北縣立圖書館籌備處)為例/何文慶 ..... 1-8

## &lt;コリアの部&gt;

## 國會圖書館報(Z21-AK21)

## 40卷1號(2003. 1·2)

- 참고질문 분석을 통해 본 대학도서관의 효과적인 참고질의서비스방안/남태우·정재영 ..... 3-28

- 국회도서관의 전자서비스에 대한 보편적 서비스 차원의 평가/이미정·이선중 ..... 47-78

## 40卷2號(2003. 3·4)

- 국회도서관의 발전방향/김윤태 ..... 3-13

- 공공도서관 사서의 역할갈등에 관한 연구/윤진·장덕형 ..... 35-55

- 대학도서관에서의 지정도서서비스를 위한 지정도서시스템 구현에 관한 연구/김선미·이나니 ..... 57-72

## 40卷3號(2003. 5)

- 전자책의 출현과 저작권법의 대응/안효질 ..... 22-28
- ‘복사전송권관리센터의 발전방향’ 세미나를 다녀와서/유미숙 ..... 50-53
- 저작권법중개정법률안/김승현 ..... 54-55

## 도서관계(Z21-AK4)

## 13권1호(2003. 1·2)

- 우리나라 납본제도의 시작(도서관 발자취)/조재순 ..... 32-34

## 13권2호(2003. 3)

- 사서양성교육의 효시(도서관 발자취)/조재순 ..... 25-27

- 2003년도 전기 문헌정보학 석·박사 학위논문 목록 및 초록 ..... 28-42

- 아이들의 꿈과 상상력이 자라는 곳 - 노원어린이도서관/송지혜 ..... 43-51

## 13권3호(2003. 4)

- 한국도서관협회의 창립(도서관 발자취)/조재순 ..... 27-29

- 2003년도 국립중앙도서관 귀중고서 지정 목록/고전운영실 제공 ..... 30-35

- (2002년 전국문화기반시설 최우수도서관) 경기도립도서관 ..... 36-40

## 13권4호(2003. 5)

- 어린이도서관(도서관 발자취)/조재순 ..... 27-29

- 국립중앙도서관 웹 DB 소개/이민석 30-35

## 圖書館文化(Z21-AK24)

## 44권1호(2003. 1·2)

- 도서관계 각 단체의 새해구상 ..... 4-13
- 국립중앙도서관 자료조직과 김미해 사서 ..... 18-19

- 2002년 국민들의 도서관 이용실태 조사 결과/이용훈 ..... 20-25

- 새로운 직종의 사서직·정보전문직의 부상/구본영 ..... 26

- 새 정부 도서관·정보정책 수립을 위한 제안서/한국도서관협회 ..... 60-70

- 교육인적자원부, 독서교육 및 학교도서관 기능 활성화 계획 ..... 71-73

## 44권 2호 (2003. 3·4)

- 공공도서관의 어린이 서비스를 말한다(특집  
공공도서관의 어린이서비스) / 김영순 5-7
- 한국의 사례① 파주시립도서관의 이야기  
들려주기 모임(특집 공공도서관의 어린이  
서비스) / 이인숙 24-25
- 한국의 사례② 광진정보도서관의 어린이  
서비스(특집 공공도서관의 어린이서비스) /  
오지은 26-28
- 한국의 사례③ 신나는 도서관, 성북정보도  
서관 꾸러기·엄마사랑 열람실(특집 공공도  
서관의 어린이서비스) / 김주아 29-31
- 작은 도서관 운동이 필요하다(특집 공공도  
서관의 어린이서비스) / 김영석 32-34
- 민간어린이도서관 현황(특집 공공도서관의  
어린이서비스) / 전영순 35-38
- 탐방① 노원어린이도서관, 어린이들이 꿈을  
키울 수 있는 보금자리로 자라나기를…  
(특집 공공도서관의 어린이서비스) / 심효정  
39-43
- 탐방② 꿈빛만의 도서관문화를 꿈꾸며-  
부천 꿈빛도서관을 다녀와서-(특집 공공  
도서관의 어린이서비스) / 박경아 44-46
- 탐방③ 창원 상남도서관(특집 공공도서관  
의 어린이서비스) / 최진욱 47-49
- 인터뷰(특집 공공도서관의 어린이서비스)  
50-53
- 한국의 노블리스 오블리제/이권우 54-57

## 디지털도서관 (Z21-AK18)

## 29호 (2003년 봄)

- 디지털도서관의 구축현황/서광석·김성학·  
김수영 10-15
- 정보소외계층(장애인)을 위한 인터넷 전자  
도서관/홍경순 39-50
- Digital Library DL Pro 1.0 Solution/  
이인철 51-63
- 특허 정보 검색/이상렬·신인수 85-113

## &lt;諸地域の部&gt;

## ABD (Z55-C242)

## Vol. 33 No. 3 (2003)

- Challenges of printing in Mongolia / Jamba  
Sunjidmaa 6-7
- Printing industry in Iran / Hamid Reza Shahabadi  
8-9

## Vol. 33 No. 4 (2003)

- National Library of Singapore and its archive  
function / Mohamed Bin Salim 6-7
- What do Mongolian children read? / Natsag  
Bagabandi 11

Alexandria: The Journal of National and  
International Library and Information  
Issues (Z55-D450)

## Vol. 14 No. 3 (2002)

- Automation of processes in the National Library  
of China: Historical review and future  
perspective / Ben Gu 133-139

## Herald of Library Science (Z55-B213)

## Vol. 39 No. 1-2 (2000. 1-4)

- Collection management in Iranian University  
Libraries / Davarpanah M R 5-11

- Towards a computer communication network of  
libraries and information centres in  
Lucknow / Raina Roshan 53-58

- A panoramic study of academic libraries /  
Kaula P N 58-66

- Vivekananda of Ranganathan: P N Kaula /  
Kundu A K 68-69

- Connected learning community model in Malaysia:  
Contribution of libraries / Hashim Norkhayati  
70-72

- Library networking in South Asia: An overview  
of progress in Bangladesh, Maldives, Nepal,  
Pakistan and Sri Lanka / Kaul H K 87-92

## Vol. 39 No. 3-4 (2000. 7-10)

- Experiences of IT enabled public relations in  
an academic library / Jeevan V K J 169-177

- A study of public library development and  
services for rural upliftment / Kaula P N  
184-190

- Reflections on library public relationship and  
other contributions of Dr Ranganathan /  
Yogeshwar R 194-198

- Rural public libraries as community information centres / Tikekar A C ..... 198-201  
 Librarianship: Challenges before the Indian Library Association / Narang Asha ..... 202-209  
 Current status and future of bibliographic information in Southeast Asian countries / Edamatsu S ..... 220-224  
 Multimedia library services on Singapore 'ONE' Network / Hee Yeo Kim ..... 224-231  
 Centenary celebration of Kumudavalli Library / Raghavaiah A et al. ..... 231-235  
 Automation of libraries in education and research institute / Amudhavalli A ..... 235-239

**Journal of East Asian Libraries (Z55-B307)****128 (2002. 10)**

- Information needs of East Asian communities in Chicago / Jiajian Hu ..... 1-6  
 The Pinyin conversion project of the University of Michigan Asia Library / Mei-ying Lin and Fang-hwa Chen ..... 7-12

**Media Asia: an Asian Mass Communication Quarterly (Z55-D731)****Vol. 29 No. 4 (2002)**

- Copyright as a limitation on freedom of expression / Alex Ferdinand S. Fider ..... 229-233

**SRELS Journal of Information Management (Z55-B223)****Vol. 39 No. 4 (2002. 12)**

- Authority control, its requirement for maintaining quality in Indian bibliographic databases / Shivpal Singh Kushwah, Ashok Jambhekar, J. N. Gautam ..... 395-407

- Authorship trend in Azadirachta Indica literature: A bibliometric study / M. Vijayakumar, Naqvi Shehzad H ..... 445-455

**Vol. 40 No. 1 (2003. 3)**

- Occupational health related publications in India: A bibliometric analysis of journals / J. K. Nalini ..... 41-50

- Growth of LIS periodicals in India (1920-2000) : An evaluation / Neena Singh, K. C. Panda ..... 51-67

**Tạp Chí Sách (Y741-ZS-75)****Vol. 6 No. 12 (2002)**

- Building Vietnamese Publishing to serve people and meet the demand of development / Nguyen Khoa Diem ..... 1-5

**Vol. 7 No. 1 (2003)**

- Publishing, printing and book distribution looking back on the past year ..... 8-11

**Vol. 7 No. 2 (2003)**

- The Instruction by secretary Board on improvement of quality, effectiveness of publication, distribution of theoretical, political books in the new situation ..... 1-2

- Communist Magazine printing Company - 35 years of steady development ..... 6-7

**Tập San Thu Viện (Y741-ZS-53)****2002 No. 2 (2002)**

- Continue making an innovation of library professional activities to serve better for society and readers / Pham The Khang ..... 3-13

- Some problems of acquisition of monography documents in provincial and city's libraries / Le Van Viet ..... 13-19

- Studying the structure of format MARC / Doan Phan Tan ..... 20-24

- The construction and developing activity of village libraries in Ha Tinh province / Hoai Than ..... 25-26

- Some ideas about monography activity of Nghe An provincial library / Dao Tam Tinh ..... 27-29

- Khoai Chau district library is diligent in serving readers in village and communes / Nguyen Van Thi ..... 29-32

- Ha Giang provincial library - a cultural institution needing for life / Nguyen Thi Giang ..... 32-38

**2002 No. 3 (2002)**

- Some current policies to librarians in scientific institutes and universities in Vietnam / Dam Viet Lam ..... 3-5

- Stocks of newspapers and magazines in libraries / Nguyen Tat Thang ..... 5-9

- Will village libraries survive long? / Nguyen Van Thi ..... 9-11

- The set of Thesaurus - The important tool of modern professional librarians / Vu Van Nhat ..... 12-15

- Creating habit of reading - A measure to speed up the socialization of library activity / Tran Van Ha ..... 16-17

- Activities of public library system in Lam Dong area / Dao Thi Duyen ..... 18-20

- Activity results of Tuy Hoa district library / Thu Viен Huyen Tuy Hoa ..... 20-22

Books, newspapers and libraries have gone into life of Quang Ngai people / Phạm Ngọc Văn	22-24	Xuất Bản Việt Nam (Y741-ZS-75)
Apprising the establishment of reading room and bookcase in "cultural communes" / Đỗ Thị Thạch	24-28	Vol. 7 No. 3 (2003)
Completing the cycle of serving readers in libraries / Nghiêm Phú Diệp	39-44	The instruction by the Secretariat on continuously effective implementation of central Resolution No. 5 (eighth term) on literature and art in the new situation ..... 2-4, 8
<b>2002 No. 4 (2002)</b>		Conference on implementation of book distribution 2003 and taking a through grasp of Instruction No. 20 - CT / TW on publication, distribution of political, theoretical books in the new situation ..... 6-8
45 years of Military Library / Đỗ Gia Nam	11-22	The speech by Minister of Ministry of Culture and Information at opening ceremony of conference on implementation of book distribution 2003 and taking a through grasp of Instruction No. 20 - CT / TW on publication, distribution of political, theoretical books in the new situation ..... 9-10
Brief about history of Military Library / Ngô Văn Chung	22-30	The Scheme for implementation of Instruction No. 20 - CT/TW dated 27/11/2003 by the Secretariat on improvement of quality and effectiveness of publication and distribution of political, theoretical books in the new situation ..... 16-17
Forming the collection of Military Library / Hoang Xuan Hai	31-34	
Reader services in Military Library / Đặng Thị Phuong Thảo	34-41	<b>Vol. 7 No. 4 (2003)</b>
Concentrated acquisition guaranteeing the cultural life of our soldiers / Nguyễn Bá Hy	41-43	Publishing situation in the first quarter of 2003 ..... 6-11
Particular traits of editory activity of "Research documents for leaders" publication in Military Library / Nguyễn Đặng Vinh	44-48	Notice of publication of calendar 2004 11-12
Professional activities in Military libraries in "doimoi" years / Đỗ Văn Lực	48-53	
The automatization in Military Library and first results / Chu Thành Dũng	54-56	<b>Vol. 7 No. 5 (2003)</b>
The Library of Military zone V serve soldiers in "doimoi" years / Vũ Thị Phương	57-61	Publishing Law in the face of development of Vietnamese economy / Bùi Đoan Né 19-20
Library activities in Library System of Cuu Long Multi-Battalion (Army corps IV) / Nguyễn Đình Vi	61-64	Some thoughts of measure of renewal of political, theoretical book distribution in the new period ..... 21-23
Some Opinions about enhance of quality and effects of library activity on boats of Naval forces / Nguyễn Phương Thúy	64-66	
The Library of Military Technical Academy in perspective of modern library development / Đinh Minh Chiến	66-71	<b>Vol. 7 No. 6 (2003)</b>
Application of information technology in libraries' research activities of Institute of Military Strategy of Ministry of National Defence / Lê Thế Mau	71-74	Recognizing ministerial - level Scientific Topic: "Improvement of quality and effectiveness of military publication in the new period" / Minh Tiến 1
Development of information - documentation system serving researching and teaching demand Universities level / Pham Van Hoa	74-76	Asking for protection of Copyright is civil right need to be done / Tô Văn Long 8-9
		People's army Publishing House and literature composing Camp in the South West / Đặng Việt Thúy 9-10
		Some experiences from organization of publication, Distribution of political, traditional education books in Ho Chi Minh city General Publishing House / Đức Bình 19-22

## レファレンス事例紹介

### 漢詩の出典、口語訳、書き下し文を調べるには？

漢詩の書き下し文と口語訳はないか、掛け軸に書かれている詩の出典が知りたい、詩の全文が知りたい、ある小説の主人公の台詞に引用されている詩の作者について知りたいなど、漢詩に関する問い合わせは頻繁に寄せられます。(＜＞内は、当館の請求記号です。)

作者、或いは作成された年代が判明している場合には、作者個人の作品集(別集)と時代別の作品集(総集)とその索引が基本的なツールとなります。調査を始める前に、『大漢和辞典』(大修館書店、1984) <KF4-61>や、『中国学芸大事典』(大修館書店、1978) <GE8-55>などで、作者の経歴、著作等について基本的な情報を入手しておくのもよいでしょう。総集としては、『先秦漢魏南北朝詩』(中華書局、1983) <KK82-7>、『全唐詩』(中華書局、1985) <KK113-C3>、『全五代詩』(巴蜀書社、1992) <KK113-C36>、『全宋詩』(北京大学出版社、1991-1998) <KK143-C10>、全金詩 <KK182-C5> (南開大学出版社、1995年)、『全明詩』(上海古籍出版社) <KK213-C4>などが代表的なものです。元代や清代についてはまだ網羅的な総集は刊行されていませんが、『元詩選』(上海古籍出版社、1993) <KK182-C6>、『清詩紀事』(江蘇古籍出版社、1987) <KK253-C8>等があります。

個人の作品集は、漢籍目録の著者別索引を利用するか、集部一別集類を通覧してもよいでしょう。『中國歴代詩文別集聯合書目』(聯合報文化基金會國學文献館、1981-1984) <KC61-C36>は台湾の11機関が所蔵する別集の総合目録で、個人の作品集を調べる時に役立ちます。

さてこれらに収録された詩に到達するための索引ですが、詩中の漢字一字からでも検索できる索引が便利です。全唐詩については、『全唐詩索引 白居易卷』(現代出版社、1994) <KK113-C44> のように作者別索引があります。そのほかの時代についても、『全漢詩索引』(櫻歌書房、1984) <KK82-E2> 『全梁詩索引』(白帝社、2000) <KK85-G4>などの索引に加え、『宋之間索引』(東京大学東洋文化研究所附属東洋学文献センター、1985) <KK138-26>、『江淹詩索引』(白帝社、2001) <KK98-G11>など作者別索引があります。しかし、作者、詩題、年代が全く判明していないこともあります。さらに、掛け軸や書道のお手本などの場合、詩の一部分であったり、複数の詩をつなげたものである可能性も考えられます。このような場合、詩中の語句を手がかりに各種ツールを調べることになります。まずは、『中国名詩鑑賞辞典』(角川書店、1978) <KK372-14>、『漢詩名句辞典』(大修館書店、1980) <KK62-9>などの索引を利用します。また、『漢詩大觀』(井田書店、1943年) <921-Sa526k>

は唐代を中心に古代から宋代の詩集を集めたもので、索引は一詩句の頭字の筆画順です。勿論、『大漢和辞典』も参照します。ある程度有名な詩であれば収録されている可能性がありますが、この方法で見つかるケースはほとんどありません。ここで頼りになるのが、「学者此編(駢字類編)」と佩文韻府とを以て故文を検すれば、一举手にして其微拠を尋知すべし」(『漢籍解題』桂五十郎著、1905)と形容される、いずれも清の康熙帝の時代に編纂された『佩文韻府』(上海書店、1983) <KK62-C71>、『駢字類編』(北京市中国書店、1984) <UR11-C23>です。『佩文韻府』は二字から四字の詩句の最後の字(つまり、韻)で分類したもので、『駢字類編』は天地、時令、山水などの13門に分け、二字の詩句の頭字で分類したものです。索引は四角号碼と筆画順があります。“一举手”にして探し当てられれば話は簡単ではありますが、この2書によっても見つからない時があります。その場合は、上述した総集や別集の索引を1冊1冊あたっていくしかありません。時には、問い合わせのものが「詩」ではなく、「詞」(楽曲に合わせて歌う歌曲)や散文の一部であることも考えられます。『全宋词』(中華書局、1956) <XP-B-3108~3112>や『全唐文』(上海古籍出版社、1990) <XP-C-265~269>などにも調査対象を広げます。

詩の書き下し文や口語訳が求められている場合は、さらに調査が続けます。李白、杜甫のような有名な詩人であれば、作品集が日本でも数多く出版されています。『漢詩大系』(集英社、1964-1967) <921-Ka479>、『国訳漢文大成』(日本図書センター、2000) <US1-G5>などを先ず手にとります。そのほか、日外アソシエーツ社の『作家名から引ける世界文学全集案内』(1992) <KE111-E21>や『翻訳図書目録 1997/2000』(2001) <UP63-G1>などにより日本での翻訳出版の状況を調べることになります。

最後に北京大学の全唐詩電子検索系統 (<http://chinese.pku.edu.cn/tang/>) [last access 2003.8.14]を紹介します。唐詩のほか、古詩から南北朝時代までの詩の全文検索ができる便利なサイトです。無料ですがまずユーザー登録をする必要があります。(ただし、2003年8月14日時点では、登録しなくても利用できました。) 北京大学のホームページを確認すると、さらに全宋詩のデータベースも現在、構築中のようです。

アジア情報室のホームページの「情報の調べ方(FAQ)」では、「漢詩の口語訳、書き下し文」「漢詩の出典」の2つを載せてています。ここで取り上げなかった資料も紹介していますので、ご参照ください。

お知らせ

シンポジウム「アジアへの知的探求と図書館サービスの新展開」の開催について

本シンポジウムでは、国内外から関連分野の専門家を招き、図書館におけるアジア情報の収集と提供サービスの現状と課題を紹介するとともに、今後の新たなサービスの可能性について考えてていきます。

日 時 11月19日(水) 10:00~17:00

会 場 関西館大会議室

内 容

基調報告 藤井毅 (東京外国语大学教授)

R Ramachandran

(東南アジア図書館員会議事務局長)

報 告 W.A.L Stokhof (国際アジア研究所長)

Amelia McKenzie

(オーストラリア国立図書館アジア資料課長)

Hwa-Wei Lee

(米国議会図書館アジア部長)

富塙高志

(国立国会図書館アジア情報課長)

討 論 コーディネーター：濱下武志  
(京都大学東南アジア研究センター教授)

申込方法

郵送、FAX、インターネットのいずれかの方法でお申し込みください。葉書およびファクスには、住所、氏名(ふりがな)、電話番号、FAX番号、E-mailアドレス、「アジア情報シンポジウム参加希望」と明記の上、下記までお送りください。

〒619-0287 京都府相楽郡精華町精華台8-1-3

国立国会図書館関西館総務課総務係

FAX: 0774-94-9106

※インターネットの場合

当館Webサイト(<http://www.ndl.go.jp>)の中にある  
申し込みフォームをご利用ください。

申込締切日：10月24日(金)

定員は250名(先着順)で、参加は無料です。ご参加  
いただけない場合のみ、ご連絡いたします。

参加証はありませんので、当日直接会場までお出  
でください。

問い合わせ先

国立国会図書館関西館総務課

TEL: 0774-98-1224(直通)

平成15年度「アジア情報研修」の開催について

昨年度にひきつづきアジア情報研修を行います。この研修は、国立国会図書館が行うアジア情報関連の図書館協力業務の進展を図るとともに、国内図書館員のアジア情報の収集と提供に関する知識とスキルの向上を目的としています。

日 程 11月19日(水)、20日(木)の2日間  
20日は10:00~16:30

場 所 関西館大会議室および第1研修室

対 象 アジア情報関連業務を担当する大学図書館、  
専門図書館および公共図書館等の職員

プログラム

第1日：11月19日(水)

国立国会図書館主催のシンポジウム「アジアへの  
知的探求と図書館サービスの新展開」に参加。

※当研修に申し込まれた方はシンポジウムの申込  
みは不要です。

第2日：11月20日(木)

① 日本におけるイスラーム研究と資料収集の現状  
—文部科学省学術創成研究費による「イスラーム  
地域研究」を終了して  
佐藤次高(早稲田大学教授)

② 企業の情報入手行動—大阪商工会議所のアジア  
関係サービスを事例にして  
西田賢治(大阪商工会議所国際部長)

③ 今後の研修について—意見交換会  
進行：大川龍一(国立国会図書館関西館資料部  
アジア情報課課長補佐)

定 員 50名

申込方法

当館Webサイト(<http://wwwndl.go.jp>)中の「アジア  
情報研修申込書」をダウンロードした上で、下の住所  
まで郵送でお申し込み下さい。なお、Webサイトがご  
利用できない場合は直接下記にお問い合わせ下さい。  
締切は10月24日(金)必着です。なお、申込多数の  
場合はやむをえず参加をご遠慮いただくことがあります。

申込・問い合わせ先

国立国会図書館関西館資料部アジア情報課

〒619-0287 京都府相楽郡精華町精華台8-1-3

電話 0774-98-1371(直通)

(問い合わせ先がシンポジウムと異なりますのでご  
注意ください)

アジア情報室通報(季刊) 第1巻第3号 2003年9月

編集 国立国会図書館関西館資料部アジア情報課

〒619-0287 京都府相楽郡精華町精華台8-1-3

発行 国立国会図書館

TEL 0774(98) 1200(代表) FAX 0774(94) 9115

〒100-8924 東京都千代田区永田町1-10-1

TEL 03(3581) 2331(代表)